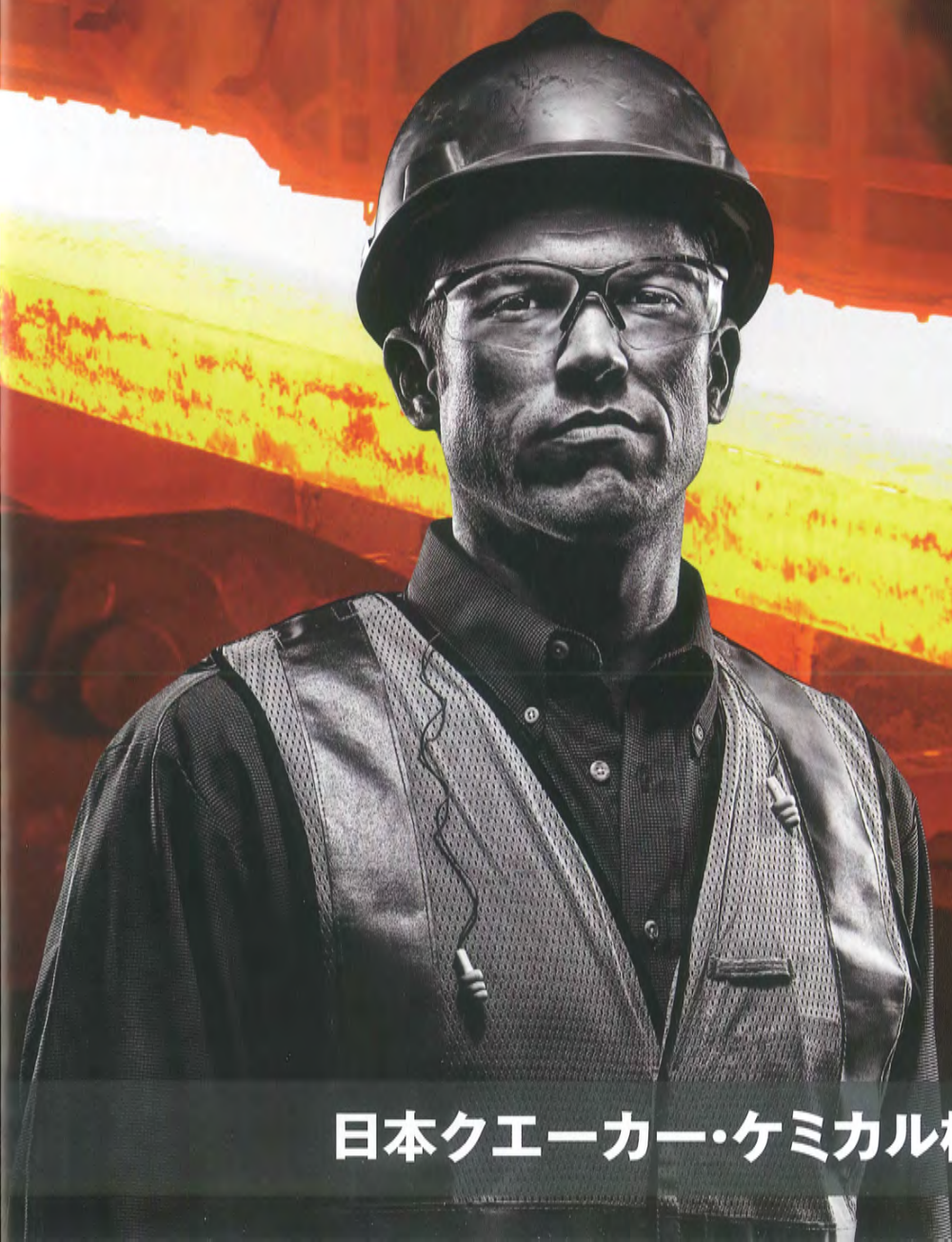




It's what's inside that counts.®

 FLUID POWER

環境対応型難燃性作動油  
クイントルブリック® 822-300J  
QUINTOLUBRIC® 822-300J



日本クエーカー・ケミカル株式会社

## 特長と一般性状

クイントルブリック®822-300Jは、脂肪酸エステルをベースとした環境対応型難燃性作動油として開発されました。本品は高品質の合成エステルを基油とし、安全性、潤滑性、物性等種々の面で優れた性質を有しています。また、生分解性作動油として、環境面で厳しい条件を要求されている用途においても安心して御使用頂けます。

### 特長

#### 1 難燃性

合成エステルを基油とし、優れた自己消火性を示します。

#### 2 環境対応

- 水路へ漏洩しても水と混ざらず、回収が容易です。
- 廃油は助燃剤を用いて強制燃焼が可能。その際、有毒ガスは発生しません。
- 生分解性潤滑油として、(財)日本環境協会よりエコマーク商品(環境保全型商品)に認定されています。



#### 3 潤滑性

自社にて合成した高品質エステルをベースオイルに採用しており、優れた潤滑性を示します。

#### 4 安全性

- 経口毒性LD50: 10mg/kg以上です。
- 魚毒性試験(96時間)LC50: 100mg/L 以上です。
- PRTR法、労働安全衛生法に該当せず、安全性に優れています。

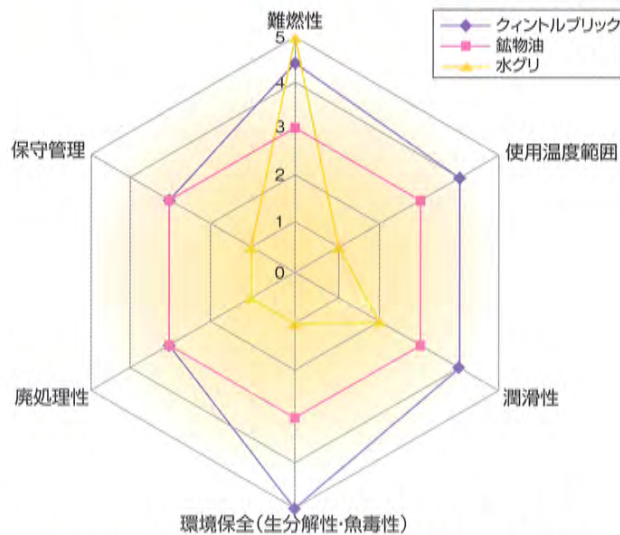
#### 5 その他

- 粘度指数が高く、温度による粘度変化が少ないです。
- 高引火点であり、消防法の危険物に該当しません。(非危険物)
- 優れた熱安定性を示し、高寿命です。

#### ■一般性状

		クイントルブリック® 822-300J
外 観		褐色液体
動粘度 (ASTM D445)	40℃	56 mm <sup>2</sup> /s
	100℃	11 mm <sup>2</sup> /s
粘度指数 (ASTM D2270)		190
密度 (ASTM D1298)	15℃	0.93g/cm <sup>3</sup>
全酸価 (ASTM D974)		3.5mgKOH/g
流動点 (ASTM D97)		<-30℃
引火点 (ASTM D92)		285℃
燃焼点 (ASTM D92)		340℃
生分解度 (OECD 301C)		60%以上
銅板腐食 (ASTM D130)		1a
比 熱 (ASTM D2766)	20℃	2.06kJ/kg℃
消防法分類		非危険物 (可燃性液体類)

# 鉱物油系作動油、水-グリコール系作動油との比較



各作動油の性能比較チャート(一般鉱物油を標準として)

- 難燃性について /  
 Quintrol Plus®は自身の構造に極性を持っており、分子同士が離れにくい。そのため、ミストになりにくく、炎が伝播しにくい。
- 使用温度範囲について /  
 Quintrol Plus®は非含水系作動油であり、引火点が高いため高温での使用が可能。
- 潤滑性について /  
 Quintrol Plus®は潤滑性に優れた合成エステルを基油としており、一般鉱物油以上の潤滑性を示す。
- 環境保全について /  
 生分解性潤滑油としてエコマークを取得しており、生分解性が高く魚毒性が低い。
- 廃処理性について /  
 Quintrol Plus®は助燃剤を添加することで、燃焼処理することが可能。産廃処理に比べ処理コストが安価。
- 保守管理について /  
 Quintrol Plus®は長期使用において、水-グリコールのように成分調整を行う必要はなく、日ごろの保守管理が容易である。

## 燃焼試験(高温ブロックへの作動油滴下試験)

燃焼試験ブロック試験(350℃)



クイントルブリック®



鉱物油



水-グリコール

鑄造金型表面温度(350℃)に加熱したブロックに各作動油を滴下し、燃焼性を確認した。

## 材料との適合性

	適合性あり	適合性が劣る
ゴム材質	NBR(中ニトリル以上) H-NBR(中ニトリル以上) FKM(フッ素)	NBR, H-NBR(低ニトリル) IIR(ブチル) EPDM(エチレンプロピレン)
塗料コーティング	二液型エポキシ樹脂 ウレタン系樹脂 アクリル樹脂	フタル酸系樹脂 フェノール系樹脂
金属材料	鉄 アルミニウム 銅	鉛 亜鉛 カドミウム
	マグネシウム ニッケル チタン	ステンレス クロム
	AU(ウレタン) 60℃以下 VMQ(シリコーン) ECO(エピクロルヒドリン)	※合金については別途ご相談下さい。

クイントルブリック®の色相変化は劣化を示すものではありません。  
 作動油の保守管理については弊社にて定期的に分析を行い、協力いたします。  
 他種作動油からの切り替え手順につきましては、弊社にお問い合わせ下さい。

本社工場

〒581-0075 大阪府八尾市渋川町2丁目1番3号  
TEL: 072(992)1650(代表) FAX: 072(991)9160

東京営業所

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町1丁目5番11号(KDC日本橋ビル 9F)  
TEL: 03(5200)3350

名古屋営業所

〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内1丁目17番19号(キリックス丸の内ビル 8F)  
TEL: 052(204)1560

九州営業所

〒805-0008 福岡県北九州市八幡東区枝光本町7番7号(八幡ビルディング 202)  
TEL: 093(661)2372 FAX: 093(280)0394

Quaker Chemical Corporation

海外ネットワーク

